

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患政策研究事業）
分担研究報告書

神経ベーチェット病診療ガイドラインの策定とレジストリ研究の基盤形成

研究分担者 廣畑俊成 北里大学医学部膠原病・感染内科

研究要旨

ベーチェット病の診療のガイドラインの作成のため、神経ベーチェット病の CQ と推奨文、診断と治療のアルゴリズムの最終確認を行った。ベーチェット病レジストリ研究のための調査票の改定と神経病変の core-branch を作成した。

A. 研究目的

ベーチェット病診療のガイドラインの作成とレジストリ研究の基盤形成

B. 研究方法

昨年度までに決定した神経ベーチェット病の CQ と推奨文、診断と治療のアルゴリズムを外部評価に従い改訂を行った。レジストリ研究のための調査票の改定と神経病変の core-branch を作成した。

（倫理面への配慮）

今回の研究に関してはまた患者の個人情報はいくも扱わないので倫理上の問題が生じることはない。

C. 研究結果

神経ベーチェット病についての 11 の CQ と推奨文、およびそれを組み込んだアルゴリズムの最終版が決定した。またベーチェット病レジストリ研究のための調査票の改定と神経病変の core-branch を作成した。

D 考察

今回策定した神経ベーチェット病のガイドラインは、急性型神経ベーチェット病と慢性進行型神経ベーチェット病の診療に有用であると考えられる。また、レジストリ研究のために作成した調査票は、急性型神経ベーチェット病と慢性進行型神経ベーチェット病の患者のレジストリ研究に有用と考えられ

る。

E. 結論

神経ベーチェット病の診療のガイドラインの最終版が完成した。またレジストリ研究のための調査票が完成した

F. 研究発表

1) 国内

口頭発表（含むポスター） 1 件
原著論文による発表 0 件
それ以外（レビュー等）の発表 2 件

1. 論文発表

原著論文

なし

著書・総説

1. 廣畑俊成：血管炎症候群と神経障害 全身性血管炎と神経障害 脳神経内科 91(3)：281-286, 2019
2. 廣畑俊成：Behcet 病 内科学書改訂第9 班、南学正臣編、中山書店、東京、 pp.279-283, 2019

2. 学会発表

1. Hirohata S, Kikuchi H : Pe-014-1 Histopathological characteristics of brain tissues in chronic progressive neuro-Behçet's disease. 第 60 回日本神経学会総会（大阪）.2019.5.22 臨床神経学 59:S382, 2019

2) 海外

口頭発表(含むポスター) 1件
原著論文による発表 0件
それ以外(レビュー等)の発表 0件

1.論文発表

原著論文
なし

著書・総説

なし

2.学会発表

1. Kikuchi H, Tomizuka T, Asako K, Kono H, Hirohata S: The long term outcome of patients with arthritis of Behcet's disease. 84th Annual Scientific Meeting, American College of Rheumatology, Atlanta, November 11, 2019,

G. 知的財産権の出願、登録状況

なし

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし